



# 平成26年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月14日

上場会社名 株式会社 サンヨーハウジング名古屋  
 コード番号 8904 URL <http://www.sanyo-hn.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮崎 宗市  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 杉浦 英二  
 四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

上場取引所 東名

TEL 052-859-0034  
 平成26年5月20日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年8月期第2四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年2月28日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第2四半期	14,974	△7.2	569	△51.4	645	△48.8	354	△52.3
25年8月期第2四半期	16,140	1.4	1,171	△4.9	1,260	△4.8	742	△2.7

(注) 包括利益 26年8月期第2四半期 357百万円 (△52.5%) 25年8月期第2四半期 753百万円 (△1.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第2四半期	23.98	23.95
25年8月期第2四半期	51.19	51.11

(注) 当社は、平成25年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第2四半期	36,321	21,636	59.6
25年8月期	37,226	21,543	57.9

(参考) 自己資本 26年8月期第2四半期 21,630百万円 25年8月期 21,535百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	1,900.00	—	19.00	—
26年8月期	—	19.00	—	—	—
26年8月期(予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っており、平成25年8月期末の配当から株式分割後の配当金額を記載しております。

## 3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,308	11.5	3,506	1.7	3,684	2.0	2,281	2.1	154.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注) 特定子会社の異動に該当しない子会社の異動につきましては、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年8月期2Q	14,884,300 株	25年8月期	14,884,300 株
② 期末自己株式数	26年8月期2Q	102,906 株	25年8月期	121,506 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年8月期2Q	14,768,646 株	25年8月期2Q	14,497,100 株

(注) 当社は、平成25年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、期中平均株式数(四半期累計)につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

なお、当社は、機関投資家・アナリスト向け第2四半期決算説明会の開催を予定しており、この決算説明会で配布する第2四半期決算説明会資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	11
4. (参考) 四半期損益計算書（個別） .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、円安・株高による個人消費の増加と緊急経済対策による公共事業に加えて、設備投資特に機械受注が増勢に転じるなど、景気の回復に広がりが見える状況となりました。

こうした中、『家を、土地からオーダーメイドする。』当社グループの中核事業である戸建住宅事業では、「地域密着型営業」、「コミュニケーションとコンサルティングを重視した営業」により、お客様のニーズを的確に把握し、良質な土地に住む人本位の自由設計による建物をご提案することで、受注の拡大を図ってまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、消費税に伴う建設工事の集中による職人不足や一部の住宅設備の納品遅延等の影響から工期が遅れ、引渡棟数が減少しました。その結果、売上高は149億74百万円（前年同期比7.2%減）、営業利益は5億69百万円（前年同期比51.4%減）、経常利益は6億45百万円（前年同期比48.8%減）、四半期純利益は3億54百万円（前年同期比52.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## (戸建住宅事業)

戸建住宅事業は、土地付オーダーメイド住宅、戸建住宅の施工・販売を行っており、中でも土地付オーダーメイド住宅は、お客様のニーズに合った土地と建物を自由設計で提供するもので、お客様の満足度も高く、当社グループの中核を占めております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は121億59百万円（前年同期比10.6%減）、営業利益は5億49百万円（前年同期比50.1%減）となりました。

## (マンション事業)

マンション事業は、連結子会社においてマンションの企画・販売を行っており、当第2四半期連結累計期間の売上高は4億20百万円（前年同期比1.6%増）、営業損失は90百万円（前年同期は61百万円の営業損失）となりました。

## (一般請負工事業)

一般請負工事業は、連結子会社において建築工事、土木工事及び管工事などの請負を行っており、当第2四半期連結累計期間の売上高は23億14百万円（前年同期比13.9%増）、営業利益は1億4百万円（前年同期比15.5%増）となりました。

## (その他の事業)

その他の事業は、お客様に「住まい」を提供する過程で必要となる不動産仲介、測量などを行う事業であります。当第2四半期連結累計期間の売上高は80百万円（前年同期比15.3%減）、営業利益は28百万円（前年同期比39.1%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ9億4百万円減少し363億21百万円となりました。主な要因は、現金預金の減少14億93百万円、たな卸資産の増加5億46百万円等によるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ9億97百万円減少し146億85百万円となりました。主な要因は、短期借入金などの有利子負債の減少9億19百万円、支払手形・工事未払金等の減少4億55百万円、未払法人税等の減少3億29百万円、未成工事受入金の増加9億34百万円等によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ92百万円増加し216億36百万円となりました。主な要因は、四半期純利益3億54百万円の計上、配当金の支払2億80百万円により利益剰余金が73百万円増加したことに加え、ストックオプションの権利行使により、自己株式が13百万円減少したこと及び資本剰余金が4百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」と言う。）は、前連結会計年度末に比べ14億97百万円減少し、117億35百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は23百万円（前年同期は19億66百万円の資金の減少）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益6億48百万円、売上債権の減少額1億82百万円、未成工事受入金の増加額9億14百万円であり、主な減少要因は、たな卸資産の増加額4億88百万円、仕入債務の減少額5億99百万円、法人税等の支払額6億13百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は2億79百万円（前年同期は1億17百万円の資金の減少）となりました。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出1億19百万円、無形固定資産の取得による支出31百万円、子会社株式の取得による支出1億13百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は11億93百万円（前年同期は8億68百万円の資金の増加）となりました。主な減少要因は、短期借入金の純減少額5億29百万円、長期借入金の純減少額3億99百万円、配当金の支払額2億80百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期の業績は前年同期比を下回る状況となりましたが、足元の受注が堅調であることに加え、平成26年3月度の引渡が前年比大幅に増加していること等から、平成25年10月15日公表の業績予想に現時点で変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、平成25年10月25日付で株式会社宇戸平工務店の全株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	14,851,376	13,357,552
受取手形・完成工事未収入金等	1,435,408	1,376,546
販売用不動産	1,538,715	1,732,069
開発事業等支出金	14,517,207	14,484,849
未成工事支出金	991,222	1,376,499
材料貯蔵品	11,927	11,708
その他	763,590	682,693
流動資産合計	34,109,449	33,021,919
固定資産		
有形固定資産	1,955,069	2,074,498
無形固定資産	206,554	244,808
投資その他の資産		
投資有価証券	524,341	558,185
その他	431,502	425,154
貸倒引当金	△800	△3,040
投資その他の資産合計	955,044	980,300
固定資産合計	3,116,668	3,299,607
資産合計	37,226,117	36,321,527
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,465,748	3,009,989
短期借入金	5,961,000	5,441,200
1年内返済予定の長期借入金	797,200	1,433,000
未払法人税等	632,971	303,654
未成工事受入金	1,132,427	2,066,856
賞与引当金	123,788	97,472
完成工事補償引当金	20,232	20,371
その他	1,077,628	860,669
流動負債合計	13,210,996	13,233,214
固定負債		
長期借入金	1,713,000	678,000
退職給付引当金	94,501	95,997
役員退職慰労引当金	299,710	321,872
その他	364,364	356,006
固定負債合計	2,471,577	1,451,876
負債合計	15,682,574	14,685,090

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,732,673	3,732,673
資本剰余金	2,970,416	2,975,192
利益剰余金	14,922,343	14,995,978
自己株式	△85,731	△72,607
株主資本合計	21,539,702	21,631,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,177	△540
その他の包括利益累計額合計	△4,177	△540
新株予約権	8,018	5,739
純資産合計	21,543,543	21,636,436
負債純資産合計	37,226,117	36,321,527

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
売上高	16,140,352	14,974,839
売上原価	12,888,619	12,192,243
売上総利益	3,251,733	2,782,595
販売費及び一般管理費	2,080,048	2,212,596
営業利益	1,171,684	569,998
営業外収益		
受取利息	4,718	4,758
受取配当金	990	1,092
不動産取得税還付金	40,049	32,437
その他	93,299	84,531
営業外収益合計	139,058	122,819
営業外費用		
支払利息	49,935	46,895
その他	195	—
営業外費用合計	50,131	46,895
経常利益	1,260,611	645,923
特別利益		
固定資産売却益	—	4,216
新株予約権戻入益	59	59
受取保険金	11,720	—
資産除去債務戻入益	—	1,766
特別利益合計	11,780	6,043
特別損失		
固定資産除売却損	590	3,016
ゴルフ会員権売却損	2,000	—
災害による損失	9,457	—
その他	—	10
特別損失合計	12,047	3,026
税金等調整前四半期純利益	1,260,344	648,939
法人税等	518,276	294,811
少数株主損益調整前四半期純利益	742,067	354,128
四半期純利益	742,067	354,128



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	742,067	354,128
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,904	3,637
その他の包括利益合計	11,904	3,637
四半期包括利益	753,971	357,765
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	753,971	357,765
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,260,344	648,939
減価償却費	93,016	95,138
のれん償却額	—	2,597
新株予約権戻入益	△59	△59
資産除去債務戻入益	—	△1,766
受取保険金	△11,720	—
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	2,000	—
災害損失	9,457	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△15,780	△560
賞与引当金の増減額(△は減少)	△28,796	△29,449
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△497	139
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,801	1,495
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	18,597	22,161
受取利息及び受取配当金	△5,709	△5,851
支払利息	49,935	46,895
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△3,771
有形固定資産除却損	3	1,740
無形固定資産除却損	587	831
売上債権の増減額(△は増加)	△115,266	182,442
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,786,862	△488,471
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,094,378	△599,692
未成工事受入金の増減額(△は減少)	534,130	914,604
その他	△23,413	△154,277
小計	△1,110,610	633,085
利息及び配当金の受取額	3,107	3,409
利息の支払額	△49,876	△46,904
保険金の受取額	11,720	—
災害損失の支払額	△9,457	—
法人税等の支払額	△811,839	△613,210
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,966,955	△23,619

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△670,195	△616,315
定期預金の払戻による収入	669,375	616,043
有形固定資産の取得による支出	△109,187	△119,438
有形固定資産の売却による収入	—	8,706
無形固定資産の取得による支出	△14,614	△31,604
投資有価証券の取得による支出	△21,920	△22,938
子会社株式の取得による支出	—	△113,113
その他	28,878	△1,291
投資活動によるキャッシュ・フロー	△117,664	△279,952
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	6,240,000	3,250,200
短期借入金の返済による支出	△4,906,000	△3,780,000
長期借入れによる収入	160,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△414,000	△449,200
ストックオプションの行使による収入	63,286	15,679
配当金の支払額	△275,178	△280,493
財務活動によるキャッシュ・フロー	868,107	△1,193,813
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,216,512	△1,497,384
現金及び現金同等物の期首残高	13,752,032	13,232,716
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,535,520	11,735,331

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年9月1日至平成25年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他の 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	戸建住宅 事業	マンション 事業	一般請負 工事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,599,963	414,057	2,030,992	16,045,013	95,339	16,140,352	—	16,140,352
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	1,132,221	1,132,221	33,595	1,165,817	△1,165,817	—
計	13,599,963	414,057	3,163,214	17,177,235	128,934	17,306,169	△1,165,817	16,140,352
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,100,751	△61,459	90,108	1,129,400	47,368	1,176,769	△5,084	1,171,684

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、測量等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△5,084千円には、セグメント間取引消去10,248千円、棚卸資産等の調整額△15,332千円が含まれております。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年9月1日至平成26年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他の 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	戸建住宅 事業	マンション 事業	一般請負 工事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,159,029	420,715	2,314,312	14,894,057	80,781	14,974,839	—	14,974,839
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	1,179,022	1,179,022	29,487	1,208,510	△1,208,510	—
計	12,159,029	420,715	3,493,335	16,073,080	110,269	16,183,349	△1,208,510	14,974,839
セグメント利益又はセグメント損失(△)	549,581	△90,450	104,070	563,202	28,838	592,040	△22,042	569,998

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、測量等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△22,042千円には、セグメント間取引消去12,674千円、棚卸資産等の調整額△34,716千円が含まれております。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. (参考) 四半期損益計算書(個別)

(要約) 四半期損益計算書

	前第2四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
売上高	13,637	12,132
売上原価	10,745	9,719
売上総利益	2,891	2,412
販売費及び一般管理費	1,861	1,966
営業利益	1,030	445
営業外収益	137	118
営業外費用	40	37
経常利益	1,128	526
特別利益	0	5
特別損失	2	2
税引前四半期純利益	1,126	529
法人税等	436	213
四半期純利益	690	316

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。